

令和7年度 東川町立東川小学校 グランドデザイン

学校教育目標

《校訓》 「開拓する心」
 【知】 かしこく わかる、できるから確かな学びへ
 【徳】 やさしく かかわり合いから豊かな心と寛容な態度へ
 【体】 たくましく すこやかさから強い精神と身体へ

- ◆教育関係法規等
- ◆学習指導要領
- ◆北海道教育推進計画
- ◆上川管内教育推進の重点
- ◆東川町学校教育推進計画

- ◆学校関係者評価
- ◆学校・児童・保護者・地域の実態
- ◆保護者・地域・児童の願い
- ◆教職員の願い
- ◆東川町内小中連携教育の推進

目指す子供像

《知》 仲間とともに、意欲的・協働的に学ぶ子ども
 《徳》 仲間とともに、豊かなかかわりからよさを見付け、認め高め合う子ども
 《体》 仲間とともに、粘り強く心身を鍛える子ども

目指す学校像

- 学ぶ楽しさ・できる喜び・互いに高め合う学校
- 明るい挨拶、笑顔あふれる学校
- 夢と活力のある学校
- 子ども、保護者、地域から信頼され、地域とともにある学校

目指す教師像

- 子どもや学校への強い愛情をもち、地域の方から信頼される教職員
- 実践的指導力や専門性の向上に取り組み、主体的に学び続ける教職員
- 組織の一員として学校運営に参画できる教職員

重点教育目標

【学びプラン】 考えを広げ、深めながら、学び合う子ども	【心プラン】 互いのよさを認め合う子ども	【体プラン】 心身を鍛え、高め合う子ども
〈具体的取組〉 <ul style="list-style-type: none"> ① 確かな学力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・教科担任制の積極的活用(4~6年) ・主体的・対話的で深い学びを通じた授業づくり(「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現、ICTの活用) ・家庭学習の習慣化と内容の質的向上 ② 特別支援教育の重視(障がいへの理解の深化) <ul style="list-style-type: none"> ・配慮を必要とする児童への支援体制の充実 ・障害の有無にかかわらず、全ての児童が学びやすい環境整備や合理的配慮に基づくインクルーシブ教育 ③ Globeカリキュラムの工夫や充実 <ul style="list-style-type: none"> ・学ぶ楽しさ、評価、地域資源の活用 ・地域資源や人材の積極的な活用 	〈具体的取組〉 <ul style="list-style-type: none"> ① 道徳実践力を高める指導 <ul style="list-style-type: none"> ・全教育活動を通じた道徳教育の充実 ・生徒指導の充実 ・係活動や当番活動を通して「役割・協働」を促し自己有用感を醸成する ② 豊かな人間関係の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションの活性化(あいさつ 返事 等) ・いじめや不登校の早期発見と組織的な対応の充実 ・一人一人が大切にされる学級づくり ③ 交流活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・異学年交流、町内小学校との連携や交流 ・異校種連携(幼児センター 東川中学校 東川高校) 	〈具体的取組〉 <ul style="list-style-type: none"> ① 体力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な外遊びの励行(年間を通じた体力づくり) ・体育授業や体育的行事の工夫と充実 ・新体力テストの分析結果の活用 ② 健康教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣の確立(早寝・早起き・朝ごはん) ・給食指導と食育指導 ③ 安全指導の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・危機予測、回避能力の育成(避難訓練 不審者対応 安全教室 等) ・安全な登下校と校内安全指導の徹底
〈数値目標〉 <ul style="list-style-type: none"> ・全町学力テスト SS50以上 ・保護者(3.2)、児童(3.5)アンケート 「協働的な学習、コミュニケーション、ICTの活用」 	〈数値目標〉 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者(3.0)、児童(3.3)アンケート「元気に挨拶、返事」 ・保護者(3.0)、児童(3.3)アンケート「役割、協働、思いやり」 	〈数値目標〉 <ul style="list-style-type: none"> ・新体力テスト 全学年実施種目全国平均以上 ・保護者(3.0)、児童(3.5)アンケート「進んで運動」

《育成を目指す資質・能力》

本年度の重点教育目標	【知】 考えを広げ、深めながら、学び合う子ども	【徳】 互いのよさを認め合う子ども	【体】 心身を鍛え、高め合う子ども
(ア)知識及び技能の習得	◎身に付けた知識・技能を使うことができる。	◎元気な挨拶・返事、感謝の気持ちを示すことができる。	◎運動の大切さを理解し、基本的な運動技能を身に付けている。
(イ)思考力・判断力・表現力等の育成	◎必要な情報を収集・選択し、考えをまとめ表現できる。	◎多様な価値観を認め、多面的に考えることができる。	◎運動における自己の課題を見付け、工夫して解決することができる。
(ウ)学びに向かう力、人間性等の涵養	◎自ら課題を見付け、見通しをもって解決しようとする。	◎集団の中で、自らのよさを進んで発揮しようとする。	◎健康・安全に気を付け、楽しく明るい生活を目指そうとする。

個別最適化した教育を通して、一人一人の個性の伸張を図りながら、身に付けさせたい力

- ◎コミュニケーション力 ◎自ら課題を見付け、よりよく解決する力(生きる力) ◎情報活用能力 ◎主体的に社会に貢献する力

《学びを支える家庭・地域との連携》

- ★家庭の教育力の向上
「早寝・早起き・朝ごはんの取組」「メディアの接触時間の見直し」「学習習慣の定着」「家庭学習の取組の充実」
- ★地域の教育力の向上
「コミュニティ・スクールの活用推進」「学者連携推進事業の活用」「地域人材等、地域の教育資源の活用」